

平成28年4月15日
水道事業審議会
議題(3)

平成28年度の事業計画

(平成28年度当初予算)

1 水道事業

(単位：千円)

区分	H28当初予算	H27当初予算	増 減		備 考
			金 額	伸び率(%)	
収益的収支	収益的収入 3,549,639 うち水道料金 2,722,731	3,524,953 うち水道料金 2,703,954	24,686 うち水道料金 18,777	0.7	
	収益的支出 3,726,309 うち減価償却費等 1,904,780	3,690,615 うち減価償却費等 1,861,623	35,694 うち減価償却費等 43,157	1.0	
	差引	△ 176,670	△ 165,662	△ 11,008	
資本的収支	資本的収入 1,238,453	956,689	281,764	29.5	青谷地域浄水施設整備事業等の事業費の増に伴う、国庫補助金、他会計出資金の増など
	資本的支出 2,567,117	2,137,887	429,230	20.1	青谷地域浄水施設整備事業等の事業費の増に伴う、工事請負費の増など
	差引	△ 1,328,664	△ 1,181,198	△ 147,466	差引不足額1,328,664千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんする
財政規模 (収益的支出+資本的支出)	6,293,426	5,828,502	464,924	8.0	

■ 平成28年度水道事業会計予算

水道事業の予算は、収益的収支と資本的収支に区分されます。

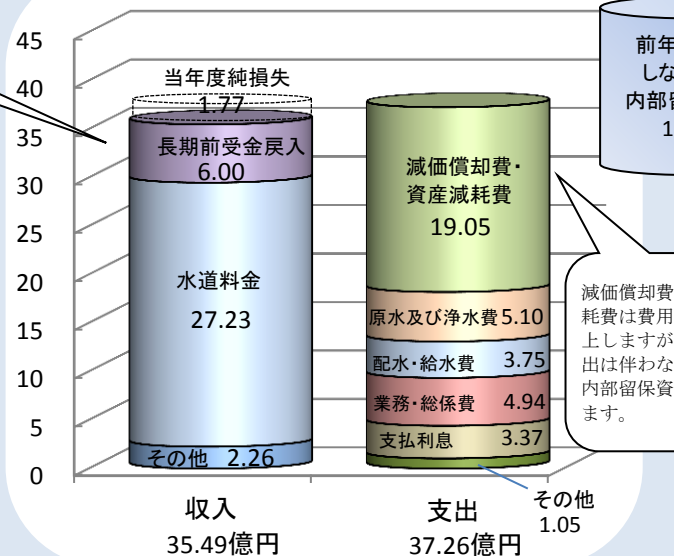
○収益的収支の予算

事業の運営や施設の管理にかかわる収支です。

○資本的収支の予算

施設の建設や改良にかかわる収支です。

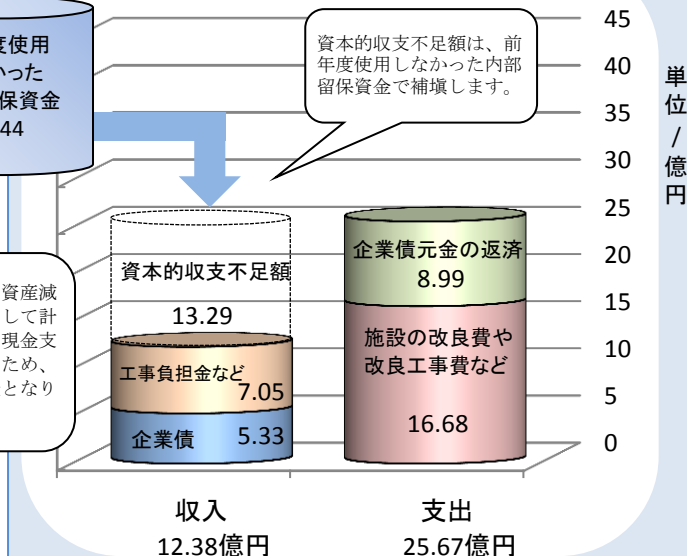
収益として計上しますが、現金収入を伴いません。



前年度使用しなかった内部留保資金 15.44

減価償却費・資産減耗費は費用として計上しますが、現金支出は伴わないため、内部留保資金となります。

資本的収支不足額は、前年度使用しなかった内部留保資金で補填します。



単位 / 億円

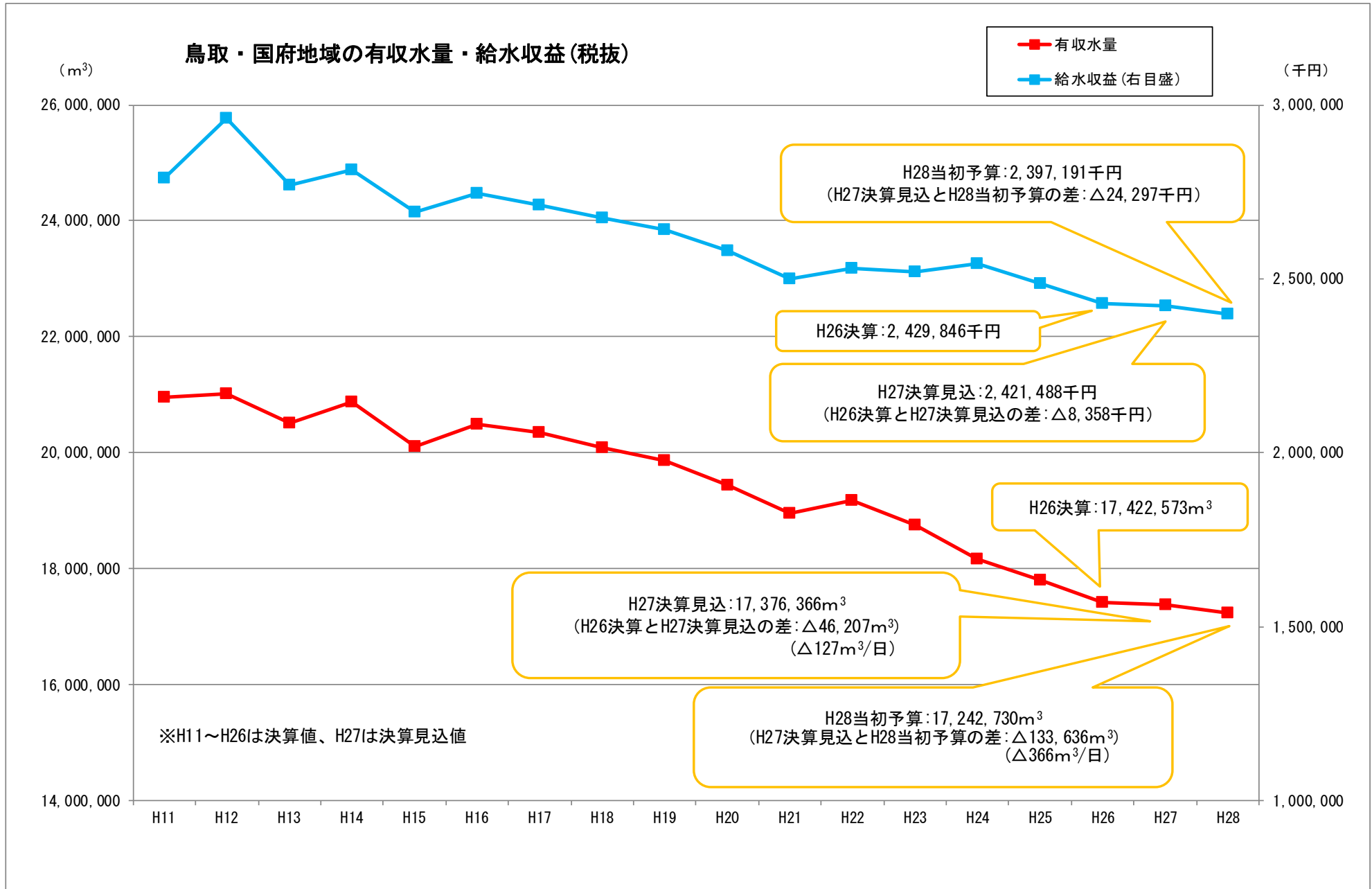
収益的収支

- 長期前受金戻入 施設の建設や改良をする際に交付を受けた補助金等の減価償却費相当分を収益として計上するもの。
- 減価償却費 施設の建設や改良に支払ったお金を、定められた耐用年数に応じて毎年費用化したもの。この費用は内部留保資金となり、企業債元金の返済と施設の建設や改良するための資金になります。
- 資産減耗費 施設を廃棄する場合、減価償却後の残存価格を費用として計上するもの。
- 原水及び浄水費 原水(天然の水)を水道水にするための費用。
- 配水・給水費 お客さまの所まで水道水を送る費用。
- 業務費・総係費 水道メーターの計量、料金の徴収、窓口のサービス、その他の費用。
- 支払利息 企業債(借入金)の利息。

資本的収支

- 企業債 施設の建設や改良をするための借入金。地方公営企業の場合、施設整備の資金は主に企業債で調達します。

用語の解説



平成28年度当初予算事業別概要

年度	H28	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	浄水施設整備事業

事業の概要

○浄水施設整備費 234,147千円 (H27当初 29,100千円)

(平成28年度当初予算について(予算関連図面) P1~P3参照)

青谷地域上水道の鳴滝水源及び不動山水源の原水からクリプトスポリジウム指標菌(大腸菌)が検出されたことから、その対策として膜ろ過浄水処理施設を建設する。平成29年度の整備完了に向けて、平成28年度は、城山配水地の敷地造成を行い、浄水棟の築造、場内配管を整備するとともに膜ろ過装置・原水槽・電気計装設備の整備(H28.29債務負担行為)に着手する。

- 委託料(浄水棟建築工事監理) 1,620千円
- 工事請負費 226,380千円
- その他人件費等 6,147千円

区分		本年度
財源内訳	企業債	78,400
	出資金	78,400
	国庫補助金	77,240
	自己財源等	107
計		234,147

平成28年度当初予算事業別概要

年度	H28	会計	水道事業会計	所属	水道局
----	-----	----	--------	----	-----

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水施設整備事業
---	-------	---	-------	-----	----------

事業の概要

○配水施設整備費 490,132 千円 (H27当初 513,862千円)

(平成28年度当初予算について(予算関連図面) P4~P5参照)

●工事請負費等 434,446 千円

・河原インター山手工業団地水道施設整備 285,480 千円

「河原インター山手工業団地」への安定給水を確保するとともに、河原地域の効率的な水運用の向上を図るため江山浄水場から工業団地までの間の送水施設と工業団地内の配水施設の整備を行っている。平成28年度は、年度末の工業団地への給水開始に向けて施設及び管路の整備等を行う。

・その他の工事請負費等 148,966 千円

●その他人件費等 55,686 千円

区分		本年度
財源内訳	企業債	207,100
	出資金	120,700
	工事負担金	120,756
	自己財源等	41,576
計		490,132

平成28年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 8	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
-----	-------	-----	--------	-----	-----

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水管等改良事業
---	-------	---	-------	-----	----------

事業の概要

○配水工事費	770,899 千円 (H27当初714,724千円)
●工事請負費	672,801 千円
・震災対策整備事業（老朽鋳鉄管ほか更新）	203,000 千円
平成28年度も引き続き、漏水事故の発生率の高い塩化ビニール管や濁水発生の原因となっている老朽化した鋳鉄管の布設替えを行う。また、工事の実施にあたっては他の事業者との同時施工等によりコストの縮減を図る。	
・鉛製給水管更新事業	142,000 千円
鉛製給水管は、漏水事故が比較的多く発生していることや鉛の水質基準が強化されていることなどから鉛製給水管の更新に最優先に取り組んでおり、平成28年度は、約900件の布設替を行う。工事の実施にあたっては、他の事業者の道路改良工事との同時施工等によりコストの縮減を図り、早期の鉛製給水管解消に努める。	
・その他の工事請負費（原因者工事等）	327,801 千円
うち布袋工業団地（予算関連図面 P6参照）	129,100 千円
●その他人件費等	98,098 千円

区 分	本年度
財 企業債	247,000
源 工事負担金	223,185
内 自己財源等	300,714
訳	
計	770,899

平成28年度当初予算事業別概要

年度	H28	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	諸施設整備事業

事業の概要

○機械及び装置改良費、配水工事費 149,726千円 (H27当初 79,671千円)

老朽化した施設の更新については、計画的・効率的に実施して、水道水の安定的な供給を図ることとしており、引き続き施設管理と水質管理を大きな柱として整備を行う。

機械及び装置改良費（主なもの）

津ノ井ニュータウン高地区配水池UPS装置取替工事	25,380千円
※UPS装置：無停電電源装置	
中央監視システム装置取替工事(河原)	26,000千円
緑町増圧ポンプ取替工事(青谷)	7,770千円

その他（主なもの）

徳尾配水池外面改修工事	24,910千円
配水地等フェンス設置工事	6,540千円

区分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	149,726
	計	149,726

平成28年度当初予算事業別概要

年度	H28	会計	水道事業会計	所属	水道局
----	-----	----	--------	----	-----

款		項		事業名	その他の事業及び新規施策等
---	--	---	--	-----	---------------

事業の概要

(1) 有収率の向上対策	126,763 千円 (H27当初 132,519千円)
<ul style="list-style-type: none"> ・公道漏水修理 (配水管及び給水管漏水修理) ・量水器の購入費、修繕費及び取替委託料 	[91,100 千円 35,663 千円]
(2) 水質検査の委託	17,623 千円 (H27当初 17,580千円)
(3) 広報活動の推進	7,198 千円 (H27当初 17,077千円)
<ul style="list-style-type: none"> ・市報折り込みパンフレット作成 ・水道週間行事、ホームページ関係等 	[4,921 千円 2,277 千円]

区分		本年度
財源内訳	自己財源等	151,584
	計	151,584

平成28年度当初予算事業別概要

年 度	H 2 8	会 計	水道事業会計	所 属	水道局
款		項	事業名	その他の事業及び新規施策等	

事業の概要

その他の事業

(1) 水道料金の改定

平成26年度の水道事業審議会における「財政計画を踏まえ、平成28年度以降に料金体系の見直しも含め、水道料金改定を検討されたい」との答申内容に基づいた水道料金改定の検討や平成29年4月からの簡易水道事業統合に伴う簡易水道と上水道との料金統一について、水道事業審議会に諮問し、審議を行う。

(2) 鳥取市水道百年史の発行

鳥取市水道事業は、大正4年10月に給水を開始し、100周年を迎えた平成27年に「記念式典」、「記念イベント」を行った。平成28年度は、100年の歴史を記録した「鳥取市水道百年史」を記念として発行する。

区 分	本年度
財 源 内 訳	
計	